



平成28年4月26日

各 位

上場会社名 株式会社 郷鉄工所
代表者 代表取締役社長 長瀬 隆雄
(コード番号 6397)
問合せ先責任者 常務執行役員 若山 浩人
(TEL 052-586-1123)

業績予想の修正に関するお知らせ

最近の業績の動向等を踏まえ、平成27年11月6日に公表しました業績予想を下記のとおり修正いたしましたのでお知らせいたします。

記

● 業績予想の修正について

平成28年3月期通期連結業績予想数値の修正(平成27年4月1日～平成28年3月31日)

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に帰属する当期純利益	1株当たり当期純利益
前回発表予想(A)	百万円 7,386	百万円 110	百万円 61	百万円 31	円 銭 3.06
今回修正予想(B)	4,518	△401	△453	△488	△40.31
増減額(B-A)	△2,868	△511	△514	△519	
増減率(%)	△38.8	—	—	—	
(ご参考)前期実績 (平成27年3月期)	5,687	104	72	57	4.75

平成28年3月期通期個別業績予想数値の修正(平成27年4月1日～平成28年3月31日)

	売上高	経常利益	当期純利益	1株当たり当期純利益
前回発表予想(A)	百万円 7,325	百万円 72	百万円 43	円 銭 3.55
今回修正予想(B)	4,477	△426	△461	△38.08
増減額(B-A)	△2,848	△498	△504	
増減率(%)	△38.9	—	—	
(ご参考)前期実績 (平成27年3月期)	5,667	83	66	5.46

修正の理由

○売上高減少の要因

環境装置部門におきまして、前事業年度より太陽光発電設備工事(メガソーラー事業のEPC業務)に取り組み始め、引合いの増加により、当事業年度におきましては太陽光発電設備工事で約46億円の売上を見込んでおりました。しかしながら、そのうち約30億円の案件について契約しておりました相手先について、契約条件の履行などに係る重大な問題が生じる事態となりました。具体的には、相手先の支払い代金遅延など契約条件に関する違約行為が発生するとともに、相手先の親会社の信用問題に関する懸念すべき情報がもたらされました。したがって、当社としては、相手先との契約全体を改めて見直した結果、平成27年12月末日をもって契約を打ち切るとの判断をいたしました。その結果約29億円の売上減少を見込んでおります。

○利益減少の主な要因

環境装置部門の太陽光発電設備工事等の売上高の減少により約3億円、また、売掛債権と仮払金に関し回収の見込みが長期化している事で貸倒引当金を計上することにより約2億円、合わせて約5億円の利益の減少を見込んでおります。

上記見込みにより、平成28年3月期は債務超過になる見込みでございます。今後債務超過を解消すべく活動をしてまいります。

上記業績予想は、発表日現在において入手可能な情報に基づき判断したものであり、実際の業績は、今後様々な要因によって予想数値とは異なる可能性があります。

以 上